

同志社草創期はどのような時代であったのか — 新島襄の挑戦

連続シンポジウム「同志社 150 年の歴史から展望する未来への挑戦」の第 2 回目として、今回は「同志社創立（1875～1890）」に焦点を当てます。同志社草創期がどのような時代であったのかを、同時代史の中に位置づけ、また、その時代の中で、新島襄はどのような挑戦をしたのかについて、共に考えていきたいと思ひます。

入場無料。Zoom ウェビナーは要申込

● 日時：2024 年 6 月 3 日（月）17:00～19:00

● 場所：同志社大学 今出川キャンパス同志社礼拝堂

& Zoom ウェビナー（下記より申込み。締切 5 月 29 日）



● 申込先：<https://forms.office.com/r/T9uGJhvEFk>

● 講演：

沖田行司（同志社大学名誉教授、びわこ学院大学学長）

● 司会：小原克博（同志社大学学長、良心学研究センター長）

● コメンテーター：

澤田瞳子（小説家）、玉井史絵（同志社大学副学長）



■ 問い合わせ 同志社大学 良心学研究センター **CONSCIENCE**

E-mail : rc-csc@mail.doshisha.ac.jp <http://ryoshin.doshisha.ac.jp>

良心を世界に—良心を覚醒させる知の連携と知の実践